

「The Japan Observatory」at Milano Unica 2018AW 開催概要

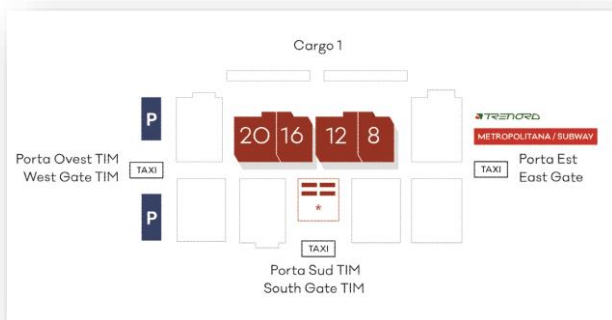
■ 第 25 回 Milano Unica (2018 Autumn & Winter) 開催概要

- 開催期間： 2017 年 7 月 11 日 (火) ～13 日 (木)
- 会場： Rho Fieramilano (Hall.8.12.16.20)
- 主催： Milano Unica Secretariat
- 出展内容：テキスタイル・副資材 (伊及び欧州 + 日本、韓国)



第 4 代 Milano Unica(以下、MU)会長にボット・ポアラ氏が就任以来、矢継ぎ早に実施して来た“MU 改革”。開催会場の變更に始まり、招待者厳選システムの導入、無料フードサービス対象者の拡大、更に従来行ってきた ON STAGE、MU in NY を辞め、その分スキャン・デバイスや MU365 など積極的なシステム構築を実施し、外部への投資から MU 本体への投資に切り替えて来た。

その“MU 改革”の仕上げとも云える『会期變更』を今回より実施する MU。9 月から 7 月に会期變更するに当たり「全ての出展者・来場者が満足する会期は存在しない」とボット会長が云う通り、現在の細分化された市場において正解はないのかもしれない。それでも MU が主体的に 7 月に会期變更した背景には、一昨年、昨年と 2 回行われたプレ展「Prima MU」の成功が影響している。従来の 9 月開催では大手アパレルの買い付けの大半は終了段階にある事から 7 月に行われた Prima MU は、来場者の本展にも勝る旺盛な購買意欲に出展者の満足度は高かった。反対に 9 月展だけ出展していた企業からはプレ展がある事への弊害が指摘され、主催者も同シーズンに 2 回開催する事で来場者の分散が起こるデメリットを認めていた。その矛盾を解消する為、本展の会期をプレ展時期にする事で「企画の早期化が顕著な欧州アパレルに対応出来る」と前向きな声がある一方で、欧州ほど早期化が顕著ではない米国、中国、日本人バイヤーがどの程度来場するかが注目される。また出展者（メーカー）も春夏物生産の最盛期に秋冬コレクションを作らなければならず、コレクションの完成度が問われる事になる。一方、コンバーターは得意先のニーズをいち早く掴む事で、ストック素材の企画精度を高められると歓迎している。何れにせよ今回の MU は世界が注目する会期となる事は間違いない。



■ 「The Japan Observatory」at Milano Unica 2018AW

JAPAN
Observatory

- 開催場所： Rho Fieramilano (Hall.12)
- 出展概要： 企業ブース+ JAPAN PR ブース
- 出展者数： 40 社・団体 （総展開面積 626 m²）
- 主催： 一般社団法人日本ファッション・ウィーク推進機構
独立行政法人日本貿易振興機構
- 後援： 経済産業省 / 日本繊維産業連盟



前回の MU 最終日及びインテキ上海の初日に、MU 事務局及び JFW テキスタイル事務局関係で行ったミーティングにおいて、The Japan Observatory（以下、The JOB）の場所及び、囲われた出展ブースレイアウトの改善を要望し、かなりの時間が経過したが、ホール 16 から 12 へ移転することで上記 2 点を改善することが許可された。（第二メイン通路まで The JOB エリアの拡張、同会場で開催される MODA IN 同様に共通通路に出展者ブースの入口を設置するレイアウトへと改善）この改善により閉鎖感からの解放、また新規来場バイヤーが違和感なく The JOB への来場されることが期待できる。

〔出展者〕 今回の The JOB は昨年 9 月開催時と比較して+2 社の 40 社・団体、展開面積は同様の 530 m²での出展となる。新規出展は、東レ合繊クラスター内での株式会社ムツミテキスタイル、公益財団法人わかやま産業振興財団内での丸和ニット株式会社・株式会社森下メリヤス工場の 3 社となった。また、2 月展にて公益財団法人わかやま産業振興財団内で出展した萩原メリヤス株式会社が単独出展となり増床し、株式会社エイガールズが復活出展となった。

< 新規出展者 紹介 >

● 株式会社ムツミテキスタイル（東レ合繊クラスター）

MUTSUMI TEXTILES CO., LTD. (Toray Synthetic Textile Cluster)

主にハイゲージ（高密度）を中心としたソフトな風合い、撚糸などの特殊加工を使用した複合ニットの提案生地を出品。ハイライトとして、トリアセートジャージ素材、ダンボール素材、ジャカードジャージを提案します。

● 丸和ニット株式会社（公益財団法人わかやま産業振興財団）

MARUWA-KNIT CO., LTD. (Wakayama Industry Promotion Foundation)

固有の改造機で編み立てた「バランサーキューラー」の生地。経糸が有る丸編み機の為、裁ち切り使用可能で、軽く、動きやすく、形態安定性に優れた従来にない着心地を持ち合わせたオリジナル生地を出品します。

● 株式会社森下メリヤス工場（公益財団法人わかやま産業振興財団）

MORISHITA KNITTING FACTORY CO., LTD. (Wakayama Industry Promotion Foundation)

ウールを中心とした、コート、ジャケット素材になるジャージ、編と加工の技術を融合させたテクニカルな素材、獣毛混などの圧縮系の素材、シャギーなど毛足のある起毛素材を主に出品します。

The Japan Observatory at Milano Unica 2018 A/W 出展社一覧 (50 音順)

	企業・団体名	団体参加企業名	都道府県	企業区分	小間数
1	伊藤忠商事株式会社 北陸テキスタイル課	—	大阪府	大企業	26
2	宇仁繊維株式会社	—	大阪府	中小企業	18
3	株式会社エイガールズ	—	和歌山県	中小企業	18
4	小林当織物株式会社	—	群馬県	中小企業	9
5	齋栄織物株式会社	—	福島県	中小企業	9
6	株式会社サンウェル	—	大阪府	大企業	26
7	スタイレム株式会社	—	大阪府	大企業	36
8	瀧定名古屋株式会社	—	愛知県	大企業	26
9	株式会社デザインハウス風	—	京都府	中小企業	9
10	東レ株式会社	—	東京都	大企業	52
11	東レ合繊クラスター	一村産業株式会社	大阪府	大企業	62
12		小松精練株式会社	石川県	大企業	
13		サカイオーベックス株式会社	福井県	大企業	
14		テックワン株式会社	石川県	中小企業	
15		福井経編興業株式会社	福井県	中小企業	
16		丸井織物株式会社	石川県	中小企業	
17		株式会社ムツミテキスタイル *	石川県	中小企業	
18	萩原メリヤス株式会社	—	和歌山県	中小企業	18
19	畑岡株式会社／株式会社足羽工業所	—	福井県	中小企業	9
20	尾州・ウール・コレクション(FDC)	長大株式会社	愛知県	中小企業	52
21		遠山産業株式会社	愛知県	中小企業	
22		中伝毛織株式会社	愛知県	中小企業	
23		株式会社ヒラノ	愛知県	中小企業	
24		みづほ興業株式会社	愛知県	中小企業	
25		Team GIFU<岩田健毛織(株)／ ファインテキスタイル(株)>	岐阜県	中小企業	
26	FUKUI 布のえき	中嶋機業場／株式会社山崎ビロード	福井県	中小企業	9
27	有限会社福田織物	—	静岡県	中小企業	9
28	古橋織布有限会社	—	静岡県	中小企業	9
29	前多株式会社	—	石川県	中小企業	9
30	八木通商株式会社	—	大阪府	大企業	26
31	山梨県絹人織織物工業組合	甲斐絹座: 前田源商店／槇田商店	山梨県	中小企業	26
32		株式会社川栄	山梨県	中小企業	
33		宮下織物株式会社	山梨県	中小企業	
34	米沢織物工業組合	青文テキスタイル株式会社	山形県	中小企業	18
35		株式会社安部吉	山形県	中小企業	
36	リリーレース・インターナショナル株式会社	—	京都府	中小企業	18
37	公益財団法人わかやま産業振興財団	カネマサ莫大小株式会社	和歌山県	中小企業	36
38		丸和二ツ株式会社 *	和歌山県	中小企業	
39		株式会社森下メリヤス工場 *	和歌山県	中小企業	
40		吉田染工株式会社	和歌山県	中小企業	

※印は、初出展社

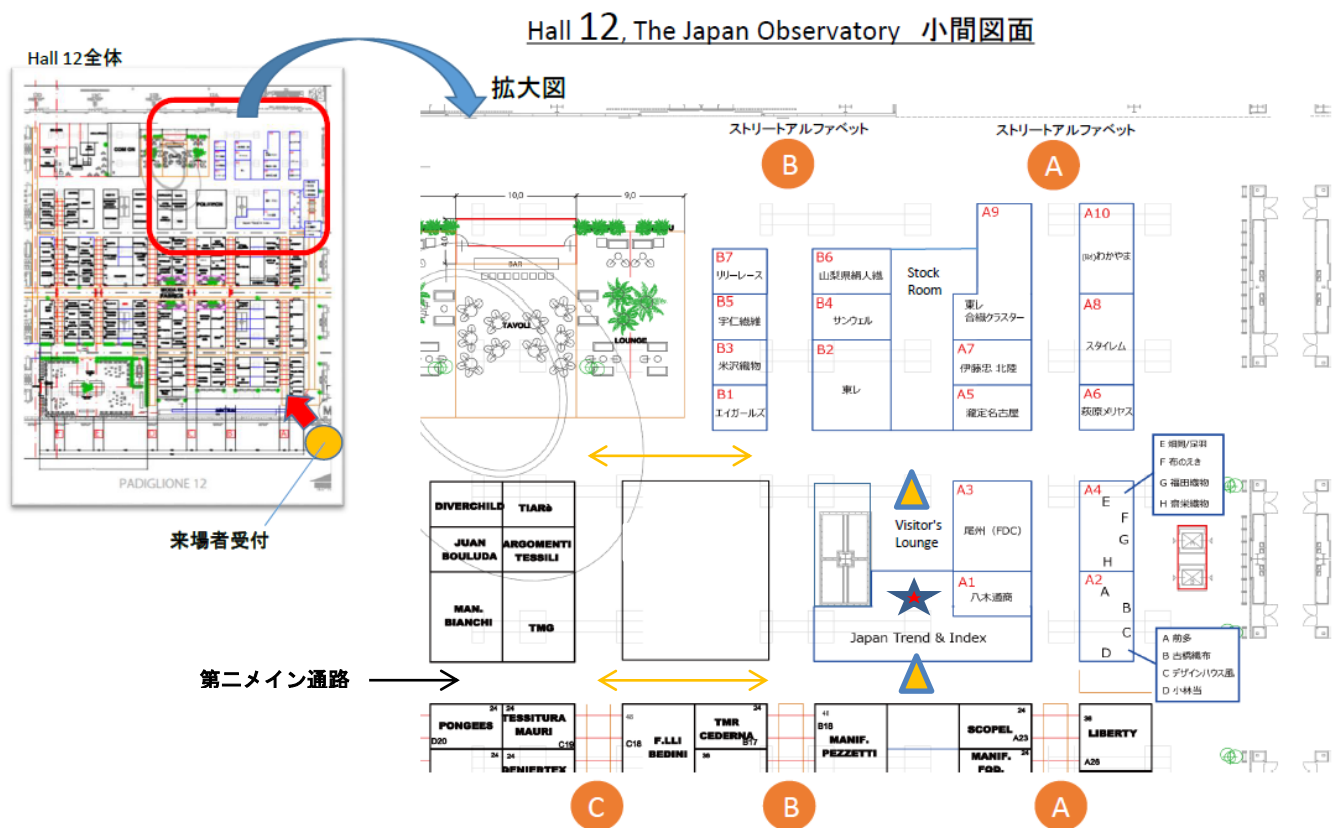
計 **530**

2017AW 実績＝38 社・530 m ²	大企業	9	社
2018SS 実績＝40 社・556 m ²	中小企業	31	社
	計	40	社

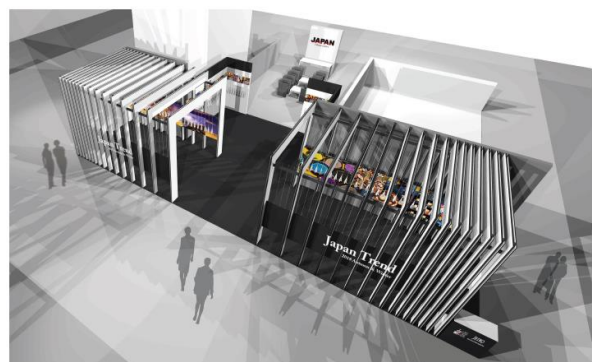
□ The JOB <JAPAN PR コーナー (TREND&INDEX コーナー) >

今回のThe JOBは、Hall.12の最深部から第二メイン通路へと突き出したエリアでの出展となり、来場者から目を惹くJapan TREND & INDEX コーナーを通路に面する位置にする事で、より多くの集客を狙う。また、同コーナー奥の各出展ブースへ導線を作る意味で躯体の柱を逆利用した凸型での展開とした。今回の施工は、“大地とのつながりを表現した”空間で、嘗て最多来場者を記録した2017SS（2016年2月、Fieramilano Cityのメザニンで開催）と同様に、地層に模したアーチのつながりで外観は大地の経年地層を表現し、中に入ると京都・伏見稻荷神社の千本鳥居のごとく木漏れ日と風を感じるような設計とした。

<Hall.12 全体レイアウト及び The Japan Observatory レイアウト>



<The Japan Observatory JAPAN PR コーナー 施工イメージ>



□ The JOB 出展位置

ここ数年の MU との懸案事項だったレイアウト問題。The JOB 出展位置に関しては、会場が Rho に移った前々回は Hall.8 の中央ながら周りはアクセサリー（服飾資材）で違和感があった。また、前回は Hall.16 で周りはテキスタイル出展者だったが、ホール最深部という事もあり人通りは極めて少ない場所だった。継続出展により The JOB を目指して来るリピーターはどの位置であろうと来場してくれるが、同時に彼らの馴れにより The JOB の中の目指す出展者との商談だけで立ち去るケースも散見され、新規客の誘引は The JOB にとって大命題となっていた。そして継続的な協議が実り、今回は Hall.12 の最深部から第二メイン通路に張り出す位置を確保出来た。また、もう 1 つの問題だった The JOB の出展形態がある。他の IDEA BIELLA や SHIRT AVENUE、MODA IN の出展者が通路に向けたレイアウトなのに対し、特別出展枠の The JOB（及び KOB）は通路に背を向け壁で囲ったレイアウトを強いられていた。新規客にとっては閉鎖的で入り難い印象は免れず、この点も強く改善を求めて来たが、その都度 MU の顧問弁護士により退けられてきた。この点についても、やっと今回から改善され他の MU 出展者同様に通路に向けたレイアウトが実現する。従来の囲った形態の方が The JOB 全体を管理し易いが、今回の変更で、より新規客の誘引可能となる事が期待される。尚、KOB は今回初めて我々とは違う Hall.12 に出展となる。

□ ビジネス・マッチングと著名来場バイヤー誘致

今回もジェトロによる著名ブランドとのビジネス・マッチングを実施する。JETRO ミラノ、パリ、NY 事務所を中心に事前の電話・メールによる呼び掛け、招待状の送付を行い、当日は JFW 国際化コーディネーター、海外輸出専門家及び、JETRO ミラノ・スタッフと通訳の 6 名により対応する。



◀2018SS : JOB 訪問の著名メゾン・リスト(抜粋)▶ *バーコード・スキャン及び名刺にてカウント

【ITALY】 PRADA, GIORGIO ARMANI, DOLCE & GABBANA, MAX MARA, GIANNI VERSACE, FENDI, JIL SANDER, C.C.P, COSTUME NATIONAL, MARNI, DIESEL, BOTTEGA VENETA, JACOB COHEN, J. W. BRINE, VALENTINO, KRIZIA, ROBERTO CAVALLI, ALESSANDRO DELL'ACQUA, EMILIO PUCCI, ASPESI, E. ZEGNA, BRUNELLO CUCINELLI, HERNO, MSGM, PHILIPP PLEIN, LOLO PIANA, FRANCO FERRARO, PIOMBO, TRUSSARDI, GOLDEN GOOSE, LAURA BIAGIOTTI, LUCIANO SOPRANI, STONE ISLAND, PINKO, CIVIDINI, MARINA RINALDI, TOD'S, DUSAN, ISAIA,
【FRANCE】 HERMES, LOUIS VUITTON, CHRISTIAN DIOR, CELINE, LANVIN, GIVENCHY, ANN DEMEULEMEESTER, KENZO, KARL LAGERFELD, MAISON MARGIELA, MONCLER, OLD ENGLAND, STELLA MCCARTNEY
【ENGLAND】 ALEXANDER MAC QUEEN, MARGARET HOWELL, NEIL BARRETT, PAUL SMITH, VIVienne WESTWOOD, Aquascutum, J&M DAVIDSON, JW ANDERSON, Kent & Curwen, DUNHILL, MACKINTOSH, HACKETT LONDON, PRINGLE OF SCOTLAND 【OTHER EU】 HUGO BOSS, BALLY, MASSIMO DUTTI, ZARA, H & M
【UNITED STATES】 CALVIN KLEIN, POLO RALPH LAUREN, BARNEYS New York, Brooks BROTHERS, MICHAEL KORS, THEORY, WOOL RICH , JAEGER, JOHN VARVATOS, SUPREME, TOMMY HILFINGER

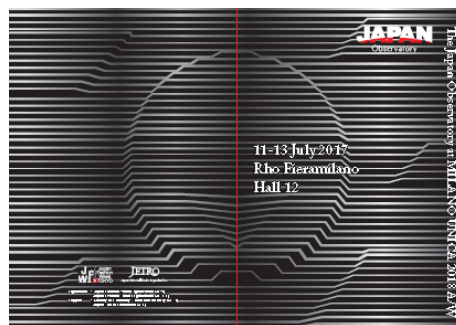
□ 主な広報活動



* JETRO 招致バイヤーへのノベルティ配布



* The JOB 来場バイヤーへの配布



* The JOB at MU 2018AW ガイドブック（全 16 ページ）

<The Japan Observatory at MU 2018AW 概要 URL>

<http://www.japancreation.com/japanpavilion/milanounica/2018aw/index.html>